

TANA STOCK

多チャンネル在庫表アシスタント | 操作説明書

できること

お使いの在庫表を残しながら、販売チャンネルの注文ファイルを取り込み、SKUを照合し、主在庫を更新。各チャンネル向けの更新ファイルと差分一覧を出力します。単一の在庫プール・自社出荷を想定しています。

1. サンプルで操作を確認

下記リンクから日本語版を開きます。サンプルは架空データで、再読み込みすると初期状態に戻ります。実データを入れる前に操作をお試しください。

2. 保存スペースを作成

保存スペースで自分用のスペースを作成し、復元キーを安全な場所に控えます。キーを知る人はそのスペースにアクセスできます。このブラウザにはキーが保存されます。別端末ではキーで開き直せますが、紛失したキーは再発行できません。

3. 主在庫を取り込む

SKUごとに1行、商品名、0以上の整数の在庫数を持つCSVまたはTSVを準備します。ファイルを選択し、SKU・商品名・在庫数の列を指定して確認します。先頭の0があるSKUは文字列として扱ってください。元の列順や追加列は維持されます。

ファイル形式

入力はUTF-8またはShift-JISのCSV/TSV、出力はUTF-8 BOM付きです。ExcelブックはCSV/TSVのコピーを保存してから取り込み、元ファイルは保管してください。各表は最大5,000行・60列です。

日本語版を開く

注文の取り込み

確認してから在庫を減らす

4. 対象の注文を準備

支払確定済みで、主在庫からまだ差し引いていない注文のみを選びます。未払い・キャンセル・返品済み注文は事前に除外してください。販売チャネルを選び、注文CSV/TSVを読み込み、注文ID・SKU・数量、必要に応じ明細IDの列を指定します。

5. SKUと数量を確認

SKUが一致すれば照合されます。チャネル側のSKUが異なる場合は主在庫SKUとの対応を保存します。不明なSKU、不正な数量、注文を合算すると足りない在庫を解決してから確定してください。マイナス在庫にはできません。

6. 差し引きを確定

予定数量を確認して確定すると、在庫の変更と取り込み履歴が保存されます。同じ処理済み明細の再取り込みはスキップされます。処理済みの識別情報に異なる内容がある場合は確認が必要となり、取り込みが止まります。

重複判定の単位

チャネル+注文ID+明細IDで判定します。明細IDがない場合はチャネル+注文ID+SKUです。チャネルやIDの表記を統一してください。同じ売上でも異なる識別情報では重複と判定できません。

例

SKU 0012の在庫が20点で、2チャネルの注文が3点と2点なら、確定後は15点です。同じ処理済み明細を再取り込みしても、もう一度差し引きません。

更新ファイルと訂正

出力して、各チャネルへ反映

7. 更新ファイルを作る

更新ファイル画面で、チャネルから書き出した在庫テンプレートを読み込み、SKU列と在庫列を指定します。必要なら安全在庫を設定します。出力数量は「主在庫－安全在庫」、最小0です。他の列は保持します。未照合SKUの行は残りますが数量を再計算しないため、警告を確認してください。

8. 差分を確認して手動アップロード

更新ファイルと差分CSVをダウンロードします。数件のSKUと各チャネルの必須形式を確認したうえで、お客様自身でアップロードしてください。汎用CSVは参照用で、各チャネルへそのままアップロードできる保証はありません。重複SKUのテンプレートは停止します。複数倉庫形式は対象外です。

注文の取り込みを取り消す

履歴から対象の取り込み全体を取り消すと、差し引いた数量を戻し、重複判定の記録も解除します。訂正後の再取り込みが可能になります。取り消し前に現在の在庫を確認してください。

入荷・棚卸し・一部返品

入荷、棚卸し、一部返品は理由を記録して在庫数を調整します。取り込み全体を戻す必要がある場合に限り、全体取り消しを使ってください。

毎日の確認

作業前に元ファイルを保存し、未反映の注文を確認。作業後に代表SKUと差分を確認し、チャネルへ反映して、保存スペースのバックアップを保管します。

保存とトラブル対応

利用範囲を確認する

バックアップと復元

保存スペースからJSONバックアップを定期的にダウンロードします。復元先は空の保存スペースに限定されます。復元後は在庫と履歴を確認してください。在庫CSVだけでは保存スペース全体のバックアップになりません。

複数タブでの操作

別のタブで更新された後に古い状態から保存しようとする、競合を検出して停止します。再読み込みして最新の状態を確認し、操作し直してください。チームの権限管理機能はありません。

よくある問題

SKU未照合：対応表を確認・保存。在庫不足：現物と注文の対象を確認してから調整。重複競合：元の取り込みとIDを確認。文字化け：入力文字コードを確認。保存競合：再読み込み後に再確認します。

現在の上限・対象外

各表5,000行・60列、取り込み1,000件、調整5,000件、保存スペース700,000文字まで。店舗との自動接続、リアルタイム同期、キャンセル・返品 of 自動処理、売り越しの完全防止には対応していません。

お問い合わせ

試用・導入・追加開発はAllDaigouへご相談ください。復元キーや購入者の個人情報ではなく、列構成と匿名化したサンプルをお送りください。利用条件と開発範囲は個別に確認します。

AllDaigou - 試用・導入のご相談